

江戸川ジャズナイト

一度きりの空間で
ここでしか生まれない感動を! 2015

日本のジャズシーンをリードする豪華ミュージシャンたちが集結

前田憲男トリオ



Norio Maeda

スペシャルゲスト

渡辺真知子



Machiko Watanabe

Fried Pride



市原ひかり 瀬瀬歩美 スタンダードクインテット



Ayumi Koketsu



Hikari Ichihara

HIBI★Chazz-K



司会
加藤知華

2015年10月3日(土) 16:30開演 [16:00開場]

江戸川区総合文化センター 大ホール

全席指定 5,500円(税込)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※車椅子席・介助者席は、江戸川区総合文化センター窓口・電話のみの販売です。

主催: 江戸川区/江戸川区総合文化センター指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ
制作: 株式会社コンパックス

■サポーターズ・クラブ先行発売: 5月30日(土) ■一般発売: 6月20日(土)

9:00~ 江戸川区総合文化センター 窓口

10:00~ 江戸川区総合文化センター 電話 03-3652-1106

イープラス <http://eplus.jp>

チケットぴあ <http://t.pia.jp>

0570-02-9999 (Pコード:262-394)

ローソンチケット <http://l-tike.com> 0570-084-003 (Lコード:78129)

江戸川区総合文化センターホームページ <http://edogawa-bunkacenter.jp>

■江戸川区民先行発売: 6月6日(土)

9:00~ 江戸川区総合文化センター 窓口

10:00~ 江戸川区総合文化センター 電話 03-3652-1106

※江戸川区在住・在勤・在学の方に限ります。お申込みの際にご住所・所在地を確認させていただきます。

日本ジャズ界のトップシーンで活躍する豪華アーティストたちの共演!

JAZZ NIGHT 2015

前田憲男 Norio Maeda

Piano



1934年大阪生まれ。独学でピアノを習得し、高校卒業と同時にプロ入り。1955年上京し、ピアニストとしての実力を高く評価されると共に、アレンジャーとしても頭角を現しステージ、テレビなど幅広い分野で活動を始める。1975年からの『11PM』へのレギュラー出演で好評を博し、その後『ミュージック・フェア』などの人気番組の音楽監督を担当。1980年に日本最高のジャズプレイヤーを集めた「ウィンドブレイカーズ」を結成、今年で36年目を迎える。あわせて、羽田健太郎・佐藤允彦とのトリプルピアノ(2007年終了)、自己のトリオやスペシャルビッグバンドおよび全国主要オーケストラのポップスコンサートの客演指揮など、多彩な演奏活動を展開。1983年「南里文雄賞」、レコード大賞「最優秀編曲賞」、2014年「文化庁長官表彰」を受賞。

前田憲男トリオ

前田憲男(piano) 加藤真一(bass) 山田 玲(drums)

Special Guest

渡辺真知子 Machiko Watanabe

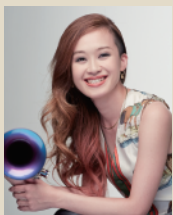
Vocal



「シンガーソングライター」はテレビに出演して歌わない!という当時の音楽業界の常識を覆して積極的に歌番組に登場する。「迷い道」のほか「かもめが翔んだ日」、「ブルー」、「唇よ、熱く君を語れ」など、日本のポップス・シーンに残る数々のヒット曲を送り出し、印象的な歌詞と心に残るメロディー、そして深いエモーションをたたえた抜群の歌唱力で一躍人気アーティストの仲間入りを果たした。デビュー時より楽曲制作とともにコンサート活動も精力的に続けており、国内はもとよりユーロ、南米など海外でもそのパフォーマンスに賞賛が寄せられている。ジャンルにとらわれない幅の広さ、歌い続けてきた大人ならではの表現力で“今”を歌うオンリーワンのアーティストである。

市原ひかり Hikari Ichihara

Trumpet



ジャズ・ミュージシャンを父に持ち、中学からトランペットをはじめ始める。洗足学園音楽大学卒業後、2005年メジャー・デビューし、ジャズ専門誌の新人賞を受賞。ニューヨークで録音したセルフ・プロデュース作品など才能を着実に開花し、これまでアルバム8枚を発表している。最新アルバムは文豪の小説を題材に創りあげた『親愛なるギャツビー』。現在、自己グループの活動を中心に、山下達郎や竹内まりやのアルバムに参加するほか、土岐英史(sax)などの実力派ミュージシャンのグループでも活動する女性トランペットのトップランナー。

纈纈歩美 Ayumi Koketsu

Alto Saxophone



アマチュアビッグバンドのトロンボーン奏者である父の影響で、幼少の頃からジャズ、ラテン、フュージョンに親しむ。中学でアルト・サクソフーンをはじめ、高校から本格的にジャズを演奏。その後、甲陽音楽学院名古屋校に入学し、ライブ活動を開始する。2010年にCDデビューし、現在まで5枚のアルバムを発表。最新作はニューヨークの一流ミュージシャンと録音した『バラードリスト』。これまで共演したミュージシャンは、日野皓正(tp)、土岐英史(sax)、菊池成孔(sax)、クオンモード、向井滋春(tb)など数えきれない。現在自己のカルテットを中心にライブ活動を行っている。

市原ひかり=纈纈歩美 スタンダード・クインテット

市原ひかり(trumpet) 纈纈歩美(alto sax)
佐藤浩一(piano) 大塚義将(bass) 柴田 亮(drums)

Fried Pride フライド・プライド

Vocal & Guitar



類まれなる歌唱力を持つボーカリストShihoと超絶技巧のギタリスト横田明紀男の2人からなるジャズユニット。2001年、米国コンコード・レーベルから日本人初となるアルバム『Fried Pride』でデビュー。日本人離れした歌唱力と誰にも真似できないギタープレイで各方面から注目を浴び、その後毎年アルバムを発売。2004年に発売した4thアルバム『That's My Way』ではグラミー賞アーティストでもあるマーカス・ミラー、ギル・ゴールドスタイン、マイク・マイニエリと共に作品を制作、本格的に海外での活動をスタートさせた。現在までにニューヨークのブルーノートをはじめ数々の海外公演やイベントに出演。最新作の11thアルバム『ROCKS』でも更なる進化を魅せる。2014年、美女が頭突きで瓦を割りインパクトあるCMで話題となったセゾンUCカードのCMソングを担当。

Fried Pride

Shiho(vocal) 横田明紀男(guitar)

HIBI★Chazz-K ひびちやずけ Street Jazz Saxophone Ensemble

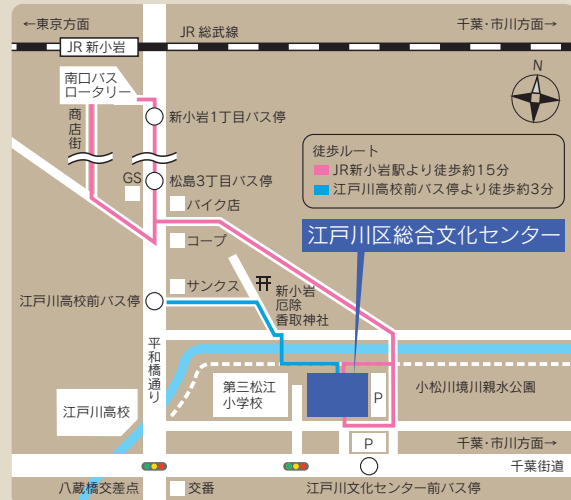


サクソ・カルテット(ソプラノ、アルト、テナー、バリトン)＋ドラムの5人編成のグループ。東京都が選定したヘブンアーティストとして公共施設での演奏が許されている。ヨーロッパ、アジアなど国内外のフェスティバルに出演を果たし、2014年6月にはニューヨークでライブも行った。ストリート、ライブハウス、ジャズ・フェスティバル、大道芸フェスティバルなど枠にとらわれない環境で斬新な演奏を披露している今注目のグループ。2014年7月『ハッピー・サクソ・ヒット・エクスプレス』でメジャー・デビュー。同年の第56回日本レコード大賞<企画賞>受賞。

HIBI★Chazz-K plus

ひび則彦(soprano sax) 筒井洋一(tenor sax) 小仲井紀彦(baritone sax)
染谷真衣(alto sax) 宮本佳奈(tenor sax) 竹下宗男(drums)

Access Map



[電車] JR総武線 新小岩駅 南口より徒歩約15分

[バス] 新小岩駅南口前①②番乗り場
(新小22)葛西駅前行き、(新小21)葛西駅前行き
「江戸川高校前」下車 徒歩約3分

[駐車場] 普通車244台(1時間200円、以降1時間ごと100円)